

## 令和元年度 防災講演会(1月19日) アンケート結果

### ■アンケート対象者 防災講演会参加者

講演会参加者	185名
アンケート回収数	128枚

～Q1からQ3は、講演会の前にご記入ください～

#### Q1 ペット防災について、現時点での思いを教えてください。

- ・ペットフードなどの必要な量。
  - ・家の猫はケージには慣れているが、猫は犬の様に運動は出来る？（させてあげられる？）猫の場合の所有所明示は、どうしたら良いか？
  - ・家族の一員であることは理解できるが、避難の場合は放し飼いとする。災害時の規模にもよるが、大事の際は2の次にする判断を持つことが必要かと考える。
  - ・同行避難は難しいと考えている。
  - ・避難方法、犬の心のケア、犬用の非常食の確保。
  - ・人間第1である。
  - ・基本は人と動物を同時避難。しかし基本は別。
  - ・車内で避難するコトを想定してワンボックスカーに乗り、時々犬を連れて車中泊をしています。人間よりも犬用の避難袋を充実させています。
  - ・避難所でのペットの居場所はどこか？ハウスに入る訓練、犬や人にほえるための訓練をしている。
  - ・慣れない場所だと不安で、ほえたり鳴いたりするため同行避難は難しいと思います。
  - ・猫なので避難所には連れて行きづらい。
  - ・猫の避難についてなど各種ペットの避難方法。避難所でのペットはどのようにしているのか？
  - ・ペットと同伴出来る防災のあり方（例：避難所とか）
  - ・愛犬と避難できる場所を確保してもらえるのか心配。
  - ・大型犬なので対応が難しいことが多そうに思う。一緒に避難したい。
  - ・避難所内にペットを連れて行けるのか？
  - ・ペットフードは1ヶ月分余分に、シートは人間にも使えるので3袋以上持つようにしている。
  - ・災害の時、どこに連れて行って良いか？
  - ・避難所の経験が無いので詳細は解からないですが、犬が2匹居るので同行出来るのか不安です。
  - ・避難所での対応、犬猫の他小鳥やうさぎ、他の小動物の受入状況。
  - ・多頭飼いのためフード、トイレ砂など3ヶ月分を備蓄している。災害があった時にどう動けば良いかが分からないため、知識を身につけておきたい。
  - ・避難所につれていけるか。
  - ・私はペットは飼っていませんが友人知人が飼っているので、どういった心構えが必要なのか知りたい。
  - ・避難所でペットが大きなストレス無くいられるか不安。ペットを苦手な人に危害を加えられないか不安。
  - ・ペット（犬）のためにどのような防災用品が必要か？一緒に避難した場合、どういう状況になるのか心配。
- 避難所に入れるか？
- ・ふだんから他の犬や物音、人などにほえる癖があるので心配。ペットフードはいつも10日分以上備蓄している。
  - ・人間は避難所に行けるがペットは行けないと聞いた。配給品があるがペットのはないと聞いた。本当にそうなのか。
  - ・万が一の時の避難場所を知りたい。多めに餌を購入している。ケージで待機する訓練をしている。

- ・被災して家でどのように猫とすごせるかについて知りたい。
- ・猫を1匹飼っていて、いざという時どう行動してよいかわからない。連れて行く手段は準備しているが、その後のことなど。
- ・避難所毎の飼育スペースを確保するためのノウハウを知りたい。
- ・災害時の対応とそれに先立つ準備・心構えについて。避難時の留意点。
- ・共働きの為、日中1人で留守番させている時に災害が発生したらと不安です。また、すぐに帰宅できなかつたらとも思います。基本的に何を用意(備蓄)しておけばいいのかわかりたいです。
- ・災害時や被災した時のペットの食事・エサの確保はどうすべきか?
- ・実際に災害が発生した場合のペットへの初期対応について知りたい。
- ・同伴避難ができる避難所がわからない。どこかHPなどで案内しているかわかりたい。大型犬と暮らしているの、必要なものすべてを持って避難できない。
- ・被災した時、ペットの食物は配給になるのか? 避難所にペットは連れて行かれるのか? フードとトイレシートは、少し余分に買ってある。
- ・戸建てが多い地域でペット飼育率の高い地域に住んでいるが、自治会の防災訓練はいつも行われていない。
- ・今日の講習でペットとの避難のハードルが低くなりました。実際に避難から避難所での生活までの一連の動画があったら嬉しいです。
- ・避難所で気をつける事について
- ・災害時どうするかなやんでいる。
- ・猫の防災。備えていること…ペット危機管理士3級勉強中。ペット看護師通信で取得。フード・水・サプリ等。
- ・災害時にペットの事まで余裕があるか。ペットの事まで考えて行動するのが正しいのか?
- ・Q3と同様。ペットフード・ペットシートを備えている。ネコが逃げてしまった時にどうするか? 動物掲示板があると良い。
- ・他の人や犬やねことのトラブル。
- ・一緒に生きのびるための知識とスキルを得たいです。
- ・どのような事に備えればいいのか全く想定できません。
- ・台風19号の時にペットが避難所に入れなかった。ペットを家(2F)に置いて避難することになった。自治体の対策等しりたい。備え、災害に対しては特に行っていない(キャリーケース有。えさ・ねこ砂多めにあり。薬はその時点による。)
- ・ペットとどの様に避難できるか。他のペットとの関係性。
- ・災害のテレビを見ていて、飼っているペットの様子がわからないので、どのようにいるのかといつも案じて見ていた。
- ・大型犬の老犬なので、どういう避難がベストなのかを考えたいと思い、今回参加しました。
- ・ペットをつれて避難出来る施設が近くに無いので、どの様な対策すればよいか知りたい。
- ・避難所全部がペットを受けつけてくれるのか知りたい。もし避難できる場合は、何日分のペットの食料・水を用意したらいいのか。ペット用マイクロチップは必要かどうか。(猫を飼育)
- ・ひなん所で本当に受け入れできるのか?
- ・我が家は猫4匹なので、普段は家の中で自由に動いているので、いざ急に大きな地震等があった時にどうしたらいいのか気にかかっています。
- ・同行・同伴先での対処が不安でしたが、考え方を学びました。
- ・被災を最小限に抑えることと災害支援ができる体制づくり。
- ・避難場所でのペットのたいぐう。
- ・1人の時が不安。またペットが1人の時。
- ・犬を避難所のどこに置くのか? 屋根つきなのか? 狂犬病などのワクチンをしていない子も一緒にするのか?

- ・避難全般（避難の仕方等）柴犬は
- ・実際に避難所にペットをつれていった際のたいへんさ。
- ・ペットと一緒に避難するにあたっての注意点。避難先での生活。
- ・自分自身も避難所に行ったことがないため、ペットを同行しての様子がわからない。必要なものなどがわからない。
- ・家族の一人です。常にそばにいて欲しいのですが、トイレ用シートを広げられる場所があるか（しつけはしっかりしてあるつもりです。）
- ・イメージがつきません。
- ・避難時の具体例
- ・何を準備すれば良いか。
- ・ペットも一緒に避難できる場所。
- ・避難所でのペットの対応について学びたいと思っています。
- ・避難場所でのペットの管理方法を知りたい。
- ・避難所にはペットスペースがないこと。校庭以外にないこと。
- ・安心して避難出来る場所がない。地域に理解が得ることが出来ない。
- ・室内で避難できる所があるのかが知りたい。ペットフード・水などは備えています。
- ・同行避難は出来るのか？どの様な方法で。室はどうか？出来るなら最低限の持ちもの。
- ・必ず連れて避難したい。避難所がペットも受入可能か知りたい。
- ・ペットを連れて避難する事が出来るか。自分の地域でそのような場所があるのかどうか。
- ・避難方法。ペットと一緒に安全に避難できるか不安。
- ・ペットの受入れが大丈夫な場所。準備する物は？
- ・避難所運営委員 環境班班長として、H29～3年続けて運営訓練に参加している。環境班のペット対応について。
- ・移動手段・食料など3ヶ月分は備蓄済み。
- ・ケージ・フード・リード等は、防災用具と一緒にそなえてある。実際、ペットを連れて避難所で受け入れて預けるのか。
- ・災害時、避難場所で犬と同行できるのか。お世話の方法・しつけに関する点。
- ・避難所での占有スペースはどの程度か。
- ・人とペットを同じ部屋（場所）にするのかどうか。
- ・避難所での犬の受け入れについて、特に大型犬について。
- ・ペットを自分の子供の様に大切にしている人がいる様です。でも、関心がない人は人間としてみないので、そのギャップをどうすべきかと思っています。この様な時は、どうすべきかです。
- ・何をもってヒナンすれば良いの？
- ・あまり他人になれない猫を飼っているので、避難が不安です。
- ・サークルを用意してある。
- ・全く考えていなかったなので、ペットのこと教えて。
- ・避難所にペットをつれて行けるか。
- ・中型・大型犬、多頭飼いの場合の避難を知りたい。
- ・避難所でペットを受け入れてもらえるのか？
- ・トイプードルを飼っていますが、備えている物が何一つなく、そして何を用意すれば良いのか知らないなので、勉強になります。
- ・同行避難は可能か？
- ・避難所でペット受け入れできるか？
- ・犬のケージはきつい。リードだけではだめ？

- ・避難する時の準備用品。
- ・猫に関しての扱い方が不安です。
- ・ペットをつれて避難できる場所はあるのか。ペット用の支援はあるか。
- ・指定避難所へのペット同行避難の受け入れ体制。ペット避難に関する飼い主への啓発・情報の周知と共有（自主防や運営委員会）
- ・ペットを家に置いておくのは大変心配です。アレルギーの問題でどうしたらよいか。
- ・ペットはいない。
- ・ペットの種類により異なるが、エサの確保が大じょうぶか。個人的に事前準備の必要性あると思われる。ペットを飼っている人、飼っていない人では考え方に差異あり。
- ・犬・ネコ以外の避難所への持ち込み。小動物とは何を基準にするのか。
- ・ペット防災という分野があることを知り、参考までに講演会に参加します。現時点、家にはペットがいません。
- ・人間が優先で次にペット
- ・岩手県宮古市 NPO 命ほにほにの会員で月一の避難訓練を行っていた。
- ・ためになりました。
- ・避難所でのペットの場所。
- ・ペット防災について何の知識もない。
- ・現実の対応を 10/12 時（風水害当日）と同月の訓練の場において、イベント・デザイナー等、町内対応「大里小学校」参加もしていない問題。
- ・ペットの鳴き声など、不快になったりします。ペットは苦手なので、別の部屋にして欲しい。

## Q2 現時点での「ペット同行難」についてお聞きします。ペットを連れて安全に避難できると思いますか？

1 避難できる	1名	0.78%
2 たぶん避難できる	25名	19.5%
3 わからない	61名	47.7%
4 たぶん避難できない	33名	25.8%
5 避難できない	5名	3.9%
未回答	6名	4.7%

※一部複数回答有り。

## Q3 Q2の○の箇所についてお尋ねします。それはなぜでしょうか？

### 【1 避難できる】

- ・今日の講演会に来たので。

### 【2 たぶん避難できる】

- ・避難経路の確認済。
- ・小型犬なので2ヒキだっこ出来るように準備して、町内会でも相談するようにしています。ただし我が家のペットは他犬が苦手なので、車中避難を想定しています。
- ・4匹いるので、家族がいない時は1度にはむずかしいかもしれない。
- ・小型犬なので、だっこなどして避難できる。
- ・トレーナーの先生にひととおりの訓練・しつけをお願いしましたし、本日の講演が大変勉強になりました。
- ・運ぶためのキャリー・トイレ・エサは用意している。経路なども調べているが、万が一のことを考えると不安。

- ・普段からペット防災に関する知識を備え、訓練の参加もしているので、たぶんできえると思う。
- ・人の子供を連れて避難することと、差程変わらないイメージでいるから。
- ・猫でビビり。普段ハーネスつけて散歩させたり、いろいろな人に会わせたりしている。(もともと瀕死の状態を保護。足骨折・ひたい骨折していて男の人をこわがった。)
- ・弱い立場だから。人間の子供と同じだと思う。自分は迷惑をかけない様に日常的に気を付けようと思う。振動など。
- ・クレートを未こう入のため入れ物がない。普段、ケージに入れているためクレートに入る練習予定です。
- ・自分の年齢からしてバッグバックと犬をつれていけるかが先々不安。(今は可能)
- ・①しつけが出来ている。②ケージ等ですごせる。
- ・基本的なしつけができています。
- ・避難用のケージ・フード・リード等が準備できているので。ただし、隔離して避難所にて数日すごすのは難しいかと。
- ・ペットを飼っている以上は、人間として責任がある。災害が来る前にこうやって準備したり意識したりしていれば、ぜったい避難できるし、しないといけないと思う。
- ・避難所の訓練でペットの避難場所の指定場所が明記されているため。
- ・多数の猫の場合、水害の場合は移動が難しいと思いました。
- ・ペット同行者が避難所のルールどおりにまもれば。
- ・谷田小学校のスペースが狭い。
- ・約1年間ペット同行避難訓練を行い、皆で勉強していた。

### 【3 わからない】

- ・3年前に今のところに引越して来て、猫を飼い始め(初めて猫を飼った)保護猫だったので首輪には慣れていない。ケージには慣れています。
- ・慣れない場所だと不安で、ほえたり鳴いたりするため同行避難は難しいと思います。
- ・犬とは違いリードを付けられないので、長時間の避難となるとキャリーの中ですっとは入れておけないため。(あばれると思う)
- ・避難を経験のないため。
- ・経験がない。
- ・市の対応が不明。
- ・現在の時点で決められている避難所がペット同伴可かどうか分からないから。
- ・自分がどのような状態になっているかわからないから。
- ・災害時は人間優先の為、ペットがどのような扱いになるのか?わからない為。
- ・台風や地震など、その時の状況による。
- ・ペット同行での避難したことがないので。
- ・全ての(近くの)避難所で、ペットを受け入れる準備がされているか不安。
- ・SNSのうわさ
- ・犬のしつけが不十分で集団になれない。
- ・避難所の件、ご飯の件が明確になっていないので。
- ・避難所が受け入れてくれるかどうか分からない。大型犬なので避難できないような気がする。
- ・ペットを避難所につれて行けるのかどうか分からない。ニュースでさいたま市は同行避難可と見たことがあるが、実際はどうか分からないため。
- ・地元で避難所に避難した場合に、うけいれてくれるのかとかが現時点では不明のため。
- ・大型犬二頭なので、避難用具、犬達すべて連れていけるか分からない。
- ・犬がおびえて言うことをきかないかもしれない。抱いてどこまで行かれるか? 5 kg あるので長時間は無理だと思う。

- ・避難のイメージと現実は異なると思うので不安。
- ・2匹いるうちの1匹が避難先で生活できるか不安。
- ・集団生活にはなじめない。
- ・ペットの種類によるのでは？
- ・予行演習してみないとわからない。
- ・どのような事が想定されるか？わからないため。
- ・避難方法が明確になっていないから。
- ・どういう選択肢があるのか、まだ知らないこともありそうだから。
- ・災害の種類によりますが、移動の問題が発生してからでないとわからないことも多いと思います。
- ・被災状況によるため。
- ・制度等がわからない。
- ・避難経験がない。又、初めて犬を飼っているため。
- ・自家用車を持っていないので、歩いての避難になるので、ケージ等の問題で。
- ・大災害時にペットと避難したことがないから。
- ・避難の仕方・方法が無知である。
- ・自分は仕事で家に不在するでしょう。防災の仕事をしています。仕事上戻ることにはできないからです。
- ・ペットといってもハムスターの様な小動物から大型犬、ヘビやワニといった危険動物までいるので、一概に言えないと思います。
- ・被害状況が想定できない。
- ・人も犬も普段と違う状況にパニックになってしまうと思うので。
- ・受け入れてくれる場所があれば避難出来るが、ちゃんとキャリーに入ってくれるかも心配。
- ・犬がけいはいするのではないか。人に吠えやすい。
- ・同行避難ができる場所が認知できていない。その場所で安全に過ごすことができるのかわからない。
- ・臆病なネコなので、環境が変わると摂食・排便等、困難が心配される。
- ・状況により異なるが、準備してみたい。
- ・何をもってヒナンすれば良いの？
- ・同行避難はできると思いますが、そのあとのことを考えると、とても不安です。
- ・サークルは用意してあるが、同行避難が出来ないのではないか。動物がきらいな人もいるから。
- ・災害の程度によるが、道路が通行出来るか分からない。
- ・何もわからないが。
- ・まだ経験がないから。
- ・ペットをはじめて飼いはじめたばかり。
- ・他人との関係。めいわくをかけたくない。
- ・同じ部屋でくらしているのに、避難所で一緒にいられない。
- ・ペットがいない。
- ・ペット同行だと避難がおくれてしまう。

#### 【4 たぶん避難できない】

- ・人の命が優先であり、ペットの関わりが大きいと自身の命につながりやすい。
- ・まず人間から。
- ・大型犬なので避難所に入れてもらえるか不安。
- ・2匹いるので犬だけ連れていく訳ではなく生活用品の荷物もあるので、それらをクリアして避難できるか不安です。

- ・防災訓練に参加してみて知った。避難所に人がはいりきれない。動物などむりと感じた。
- ・猫3匹をつれて、トイレ・エサをもって避難はできないと思う。避難所には行かない。
- ・地元の避難所の体制が整っていない。他の住民の反感などがありそう。
- ・避難所までのキョリが遠く、老犬をキャリーで運ぶ事はムズかしい。
- ・ペットを連れて避難できる場所（施設）がわからない。頭数が多いので1人でキャリーできるか不安。ケージ（タワー）を持っていくのか？
- ・現状、クレートトレーニングができていない。今後、課題として取り組みたいです。
- ・アレルギー問題。場所の問題。臭いの問題。
- ・受入れてくれる施設が無いから。
- ・ペット同行を認めてくれるのか分からないので、台風19号の時は、はじめからあきらめた。（自宅ですい直避難）
- ・興奮したペットをスムーズに安全に避難させることは困難と思われる。
- ・家族が複数名いる時ならまだ一緒に動けるかもしれないが、1人の時は無理（ケージに入れる時間がかかる、重くて運べない）だし、避難先でも生活しにくそうに思う。
- ・自分自身も避難所に行ったことがないため、ペットを同行しての様子がわからない。必要なものなどがわからない。
- ・ペット用の防災用品を何も用意していないから。
- ・避難場所でのペットの留置場所の確保。他避難者への配慮。
- ・ペットを差別している人が1番の優先順位なので、ペットの命を軽く考えているから。
- ・ペット（災害時）に対して理解がない。むしろ嫌っている人が多い。
- ・自分はペットを飼っていないが、ペットをつれて行っても良いのか自治会員に知らせていない。
- ・頭数が多い分、荷物が多い。
- ・ペットより先に避難すると思う。
- ・避難所で人とペットが生活していくのは、むずかしいと考える。
- ・ペットの人は、ペットと同じ様に人間を大事にしてくれるか不安です。ペットの人は、ペットを特技にしているとどうするか不安です。
- ・猫を2匹かっているが、猫はちがった環境に対して騒ぎだすので、避難所でめいわくをかけると思います。
- ・受け入れ避難所があるか？
- ・手荷物。どの様に避難させておくか。一緒に避難はさせられないと思うので。
- ・昨年の台風19号の際、避難所にボランティアで詰めましたが、ペット同行避難を最初断るなど対応に苦慮しました。（担当市職員さんは頑張って下さいました）中型犬をケージなしで連れて来た人もおり飼い主さんの意識、また「人が優先」というごくごく一部の運営委員の意識変革必要かと思います。
- ・避難場所の準備。
- ・ペットの避難施設状況が周知されていない。

#### 【5 避難できない】

- ・環境が整っていない。
- ・多頭のため、連れて行ける限度を超えている。（ネコ7匹）
- ・大型犬、ケージに入らないから。皆さんの（犬を飼っていない方の）理解がないと思うので。
- ・避難場所と避難方法が分からないから。

#### 【未回答】

- ・飼っていません。
- ・施設設備が整っていないと思慮される。水害時には難しい。

・動物の対応は、現地の対応となった現実と理想から安心・安全の機能現実を無視した運営者の問題。

～Q4からは、講演会の後でご記入ください～

#### Q4 講演会は、参考になりましたか？

1 非常に参考になった	75名	58.6%
2 参考になった	41名	32.0%
3 あまり参考にならなかった	4名	3.1%
4 参考にならなかった	0名	0.0%
未回答	8名	6.3%

計 90.6%

#### Q5 Q4で○の部分のご意見や感想、参考になった実践してみたいこと等ございますか？

##### 【1 非常に参考になった】

- ・必要なペット用品がわかった事。
- ・実際の避難所での様子が見られて良かったです。
- ・食料だけでなく、ペットの情報も備えておくこと。
- ・避難所での生活（しいく）方法を写真付で見られて安心しました。
- ・知識を蓄える。
- ・ケージに慣らす。
- ・同行避難の意味は同伴と思っていたが、正確に理解できた。
- ・避なん所に持っていく物が参考になった。
- ・同行避難の避難先は、避難所だけではないというのが印象に残った。防災計画などよく見た事がないので、一度しっかり確認しておこうと思う。
- ・実際の避難所の様子を見ることができて良かった。→アイデアも参考になりました。
- ・迷子ふだなどの準備。
- ・クレートトレーニングなど。
- ・情報として
- ・心臓マッサージは初めて知識を得られた。ペットの避難写真が多くよかった。
- ・防災グッズを早速作ろうと思いました。
- ・話しを聞くまでは避難所に一緒にペットを連れて行けないと思ったが、連れて行けるので安心した。
- ・囲いのある簡易ケージを用意しようと思います。ナイロンで折りたたみ（運べる）。避難したあとキャリーケースから出して生活するために。
- ・とても分かりやすく良かった。一緒にいれること、日常を取り戻すのにペットが必要・大切だと分かる。住み分け・動線まで気を使うことを学んだ。
- ・実際の事例も数多く聞かせていただき、防災はマニュアルどおりではないということ、それでもきちんとしたマニュアルがあると、飼い主の安心につながるということが分かりました。日頃のそなえの重要性が身にしみました。
- ・自分の命を大事にすること。ペットと一緒に訓練をすること。同行避難の大切さ。一緒に避難してもいいこと。避難は避難所へいくことだけではないことがわかった。全くそなえがない状態からそなえができる状態にしようと思ったこと。実際の被災地での飼育事例がわかった。
- ・同行避難＝避難所ではないという事が理解できて安心した。



- ・居住地の自治会にも伝えたいと思います。
- ・避難所のイメージができたので、大変参考になりました。備えを改めて見直したいと思います。
- ・命の大切さ。自分があってのペット、心にひびきました。
- ・講習前と後で考えが変わった。
- ・クレート訓練などシェイクアウト訓練など実際にやってみようと思う。防災意識が低かった事を自覚。意識が高まった。
- ・クレートトレーニング
- ・なかなか聞く機会の無いテーマなので、非常に参考になりました。
- ・実際、わかったつもりでした。
- ・避難所の選択肢を増やしておこうと思います。
- ・同行ひなさんが、ひなん所に行く前提ではないという話をもとに準備したい。
- ・ケージにはいる訓練（医者に行く以外の時に、楽しいことがある～！）のお話がとても参考になりました。
- ・同行・同伴先での対処が不安でしたが、考え方を学びました。
- ・命を優先することを意識する。
- ・何も知らなかったので勉強になった。
- ・行政について要求することばかり考えてしまうので、とても参考になりました。
- ・とても楽しくお話が聞けた上に、知りたかったこと以上に勉強になりました。
- ・実際、ペットをつれて避難訓練したり、家族でルールを決めたりしたいです。VTとして飼い主様にアドバイスできれば良いと思いました。
- ・防災用品の準備。避難訓練。
- ・地域の避難訓練にペット同行の避難訓練を取り入れて見たい。
- ・避難場所で何をしてくれるかと…聞いてから、そんなこと思っていた自分はずかしいです。
- ・実際の避難所の状況が聞いて参考になった。日常のトレーニングの仕方も大変参考になった。
- ・避難場所が避難所だけではないこと。キャリーケースになれる方法→ご飯をキャリーケースであげて慣らしたい。備品の準備。CRRの方法→ペットボトル用意したい。
- ・飼主がやることが大前提。
- ・同行と同伴避難のちがい・方法。
- ・ペットの気持ちになれたと思う。
- ・同行避難と同伴避難の違いについて。
- ・避難の時はペットだけでなくアレルギー等、他の人への配慮も大切である事。動線についての説明は、知識として大切である事。
- ・避なん所での生活。
- ・同行避難の大切さ。経験に基づいたお話がとても参考になりました。まずは、クレートトレーニングから！
- ・命を守ること。
- ・クレートトレーニングを否定する方、どうしたらいいかわからない方が多いかと思います。教えてあげられそうです。
- ・とてもわかりやすく良かったです。ありがとうございました。
- ・持ち出すグッズを準備しようと思います。
- ・非常時に持って行ける量、もう一度確認したい。又、ペット用の非常用品、用意して置きたい。後、避難場所・避難経路・位置考え、決めたいです。
- ・同行避難がよくわかった。実例が参考になった。
- ・開設訓練で今日の話でやれること、いろいろ提案したい。

## 【2 参考になった】

- ・近所の連携・同行避難。
- ・内容はとても参考になったが、後の人がずっと鼻をかんだり、くしゃみをしたりして気になった。かぜの人にはマスクしての入室のアナウンスがあったら良かった。
- ・猫のことももっと詳しく話してほしかった。
- ・避難所での飼育事例は、とても参考になりました。
- ・避難所でどのようにペットたちがすごしているのか分かってよかった。←何が必要か具体的に考えられるため。
- ・実際の避難所の写真を見て、雰囲気伝わってきた。持出用と備蓄用の準備が必要と感じました。
- ・具体的なことがわかった。
- ・やはり準備が重要である。
- ・人もペットも災害時には同様の行動をとらなければならない。
- ・備品と持出を整理すること。
- ・同行と同伴の違いがよく分かりました。
- ・普段のペットとの生活を大事にする。性格・予防注射・アレルギーなど。
- ・同行避難と同伴避難の違いを知っただけでも参考になりました。
- ・知識情報としては役に立つと思ったが、少し抽象的かな。
- ・ペット同士の「近所」が必要だと思いました。
- ・具体的な例の紹介もあり、参考になりました。
- ・クレート訓練
- ・避難所に行かない同行避難という形があることに気付かされたので。
- ・犬のしつけ（クレート・呼びもどし）びちく品
- ・今まであまり気をつかってなかった。
- ・同行と同伴の違いがわかった。
- ・なるほどという点が多かった。
- ・ペットがいないので。

## 【3 あまり参考にならなかった】

- ・受け入れ側
- ・お話しが長すぎる。

## 【未回答】

- ・普段のしつけをきちんとしておくことが大事だということ。同行避難や避難所でのあつかい方がよくわかった。
- ・キャリアー利用（薬 etc.入れておける）良い考えですねエ。
- ・外でいる薬の写しとか。
- ・風水害の避難所は、台風一船論とは違うことが当日（さいたま市の場合 10/12 朝～13 未明）や現実訓練を非難する個人事業主体の NPO 運営者の問題。

**Q6 「ペット防災」についてお聞きします。ペットのために何か備えていることはございますか？**

1 備えている	11名	8.6%
2 少し備えている	32名	25.0%
3 どっちとも言えない	25名	19.5%
4 備えていない	46名	35.9%
未回答	14名	10.9%

} 計 33.6%

**Q7 上記○の箇所についてお尋ねします。どのような備えを行っていますか？**

**備えていない場合、今後どのような備えを行おうと思えますか？できるだけ詳しく教えてください。**

**【1 備えている】**

- ・キャリー・多めのペットフード。今後避難所で使えるように折りたたみのケージを用意する。
- ・食料・備品等の備蓄。キャリーをベッドがわりに使っており、キャリーに入ることに抵抗がないようにしつけている。
- ワクチン証明書・マイクロチップ番号・ペットの写真をスマホで撮影し、携帯しようと思う。
- ・備ちく
- ・使いすてのネコ用トイレを備蓄しています。(段ボール製でそれごと処分できるもの) フードの備蓄。
- ・フードと水を多めにストックしている。家を建てる時、防災マップなどで確認した。クレートトレーニングなど、基本的なしつけができています。
- ・備品を用意している。
- ・倉庫 (ペットフード・おやつ・トイレ用シート・水・ビニール袋・ブランケット (小毛布)、オモチャ・タオル・ウエットシート)
- ・ご飯やペットシーツ
- ・ペットフード・薬・水・ペットシーツ 3ヵ月～4ヶ月分
- ・最低限度の備品・食事・シーツ・猫砂など。

**【2 少し備えている】**

- ・フードやペットシートを多目に用意している。
- ・備蓄・避難訓練・避難グッズ
- ・小型犬なので2匹だっこ出来るように準備して町内会でも相談するようにしています。ただし我が家のペットは他犬が苦手なので、車中避難を想定しています。
- ・食料・水・シーツ、クレートケージに入ること、呼びもどし、人や犬にほえない。
- ・好きな食べ物を余分に置いておく。くすりを常備しておく。(携帯写真でとっておく) 避難時に犬 (ペット) 用のものをどれ位持つていくのかを認識した。
- ・えさ・水・シーツ等以外の物を考えて備える事!
- ・エサ・猫砂・衛生用品・毛布・ガムテープ・消耗品など。キャリーバックへ入れるようしつけ。
- ・備えたいです! リード・水・ペットフード・えさ。近助を伝えること。
- ・ペットフードや水、シーツなど避難グッズをまとめて用意してある。
- ・フードや備品のストックをしている。
- ・フード・薬・キャリー
- ・フード・シーツを備えている。
- ・マンションの防災組織で情報共有中。
- ・フード・水
- ・エサ・ケージ・水の備ちく。

- ・食べ物やシーツ類など多めにストック。
- ・えさ・猫のおしっこシート、チップを多めに備蓄している。
- ・ケージ・食事は用意していますが、プロフィールなどを用意しようと思います。
- ・フードの準備
- ・ケージやカート、備蓄しているエサ他。
- ・大きなクレート、小さなクレート
- ・フードを用意している。
- ・ご飯を多めに買っている位。
- ・ペットのくつ・クレートくんれん・クレート・食べもの・シーツ等。
- ・ケージ・食料・水をたくわえている。
- ・フードとシート
- ・水・シーツ・えさ

### 【3 どっちとも言えない】

- ・まずはシェイクアウト訓練からやってみたいと思います。猫の事例ももうちょっと聞きたかったかな？でも参考になりました。ありがとうございました。
- ・エサやクレートなどはあるが、その他はまだ整っていない。これから用意しようと思っている。
- ・災害の時にどうするのか、日頃から考えておくことが大事だと思いました。
- ・備蓄はしている。
- ・ごはんを少し多め、ペットシート多めに購入。
- ・自治会に少し備蓄のお願いしようかと考えました。
- ・クレートトレーニングをします。
- ・近所の犬友達と親しくしようと思った。
- ・まわりとの協働について考える。
- ・ねこを2匹飼っているが、多めに用意しているが、小さいのを用意しようと思った。
- ・食糧・水
- ・水・食事・リード等くらいしか用意していない。
- ・持っていくもの、備蓄品をすぐに家族で確認し合っで用意しようと思った。
- ・備品の用意や確認をする。
- ・本日の講習内容を参考に備えます。
- ・自治体などとの接点はあまりありません。
- ・多少、余分を買っておく。
- ・NPOに参加し勉強している。

### 【4 備えていない】

- ・ペットと云っても小鳥なので、大きく受け止めてない。
- ・クレートに入ることをしつけしたいと思いました。
- ・各種物品を備えておく。
- ・出来ることを備えたい。
- ・地域でのペットの会自体、わからない。
- ・備える。
- ・防災グッズを用意したい。

- ・自宅（マンション）でしのぐ。
- ・備ちく品。基本的なしつけと避難訓練は行いたい。
- ・フードの備え。持出用の袋。
- ・ペットと一緒に訓練してみる。避難先を決めておく。自分の地域の防災計画をしらべておく（ペット関連の項目を特に）避難グッズをみなおす。同行避難の準備をしておく。もし、同伴避難が大丈夫になった場合の想定と準備。おはなしをもとにした防災グッズの適切なそろえ方。
- ・エサ・シート・地域へのけいもう
- ・ペットはいないですが、ペットを飼っている方にも今後はこの様な事を伝えたいと思います。
- ・予備の確保、頭数分のキャリーの用意。
- ・近助を意識する。
- ・ハウストレーニングをしようと思う。
- ・教えてもらったように、帰ったら備えておきたいです。
- ・キャリーに入れるトレーニング
- ・マンションのペット会に提案したい。
- ・必要な分の防災用品。
- ・飼い主に対するペット防災の啓蒙とペット同行避難訓練の実施。（自治会として）
- ・地域の訓練等に活かすことができる。
- ・ガムテープ・ビニールテープ・タオル、これから考えて用意します。
- ・備蓄をよく考えてそなえようと思った。
- ・ペットをかうと思わない。（ペットをかえない）
- ・余りかんがえなかった。
- ・人間と同じように備えようと考えていこうと思う。
- ・日頃からペット仲間と情報交換する。
- ・講演会でお聞きしたグッズを備えたいと思います。
- ・今、食べさせているドッグフード以外の食べ物、本当は食べさせたくないが、いつものドッグフードを食べない時、他の犬用食べ物、必要なんだと知りました。
- ・ペットを家で飼うことがあったら同行訓練をしたい。
- ・自助として、日常心得ておくべきである。
- ・避難所は小学校ですが、開設訓練でもどのようにするのか話しも備品もない状況だ。

#### 【未記入】

- ・省庁や偏った政策（や表現）を拡散する災害分野で、デジタルデバイドを利用したデザインやプログラム事業を行う防災活動者が増えていることと防災名義片書き行為の問題。

### Q8 ペットが避難所に来ることをどう思われますか？

1 連れてくるべきだ	43名	33.6%
2 来てもよいと思う	45名	35.2%
3 わからない	10名	7.8%
4 少し嫌だ	2名	1.6%
5 連れてきてほしくない	6名	4.7%
未回答	24名	18.8%

※一部複数回答有り。

### Q9 上記の○の箇所についてお尋ねします。それはなぜでしょうか？ できるだけ詳しく教えてください。

#### 【1 連れてくるべきだ】

- ・いのちが大切だから。
- ・人も動物も命は大事⇒ひいては安心・安全につながる。
- ・家族の一員だから。人は自治体が守ってくれるが、ペットはかい主しか守れない。
- ・飼い主・ペットの不安やストレスの軽減。
- ・家族の一員のため。
- ・OK
- ・ペットは家族の一員であるから。
- ・ペットは家ぞくなので。
- ・自分的にはこちら。絶対連れていきます。(置いていくと後々、かわいそうだけではなくて迷惑にもなる話も考えさせられました。)
- ・自分もペットを飼っているから。公衆衛生(福島の残されたペットについてニュースを見た)。
- ・飼い主が避難所に行くなら、一緒に近くで過ごせる様に連れて行くべきだと思います。
- ・ペットが家族と考えている人が増えていると思います。ペットなしでの避難は考えられません。そのためペットとの避難が当たり前になってほしいと思います。
- ・自宅に戻れない期間がある場合に、みんなが不幸になる可能性がある。
- ・置いてきて気になり戻っての2次災害をふせぐ。
- ・家族だから。
- ・講義の通り。
- ・ペットも家族の一員だから。
- ・おき去りになってしまう犬猫が少なくなる為に大事なことだと思います。
- ・残してはいけないでしょう。いろいろなイミで。
- ・自分の家族にアレルギーがおらず、自分が犬を飼っているからそう思う。家族に犬アレルギーがいたら、きっと変わってくるのかもしれない。
- ・家族なので。
- ・放置した結果、野生化した実例があるので。
- ・ペットも大切な家族であるから。
- ・戻って探すのは危険だと思うから。
- ・家族だからです。人間と同じ大切な命です。
- ・自宅においていて、何日もたったら近所に迷惑です。

- ・ペットを放置する危険性や衛生面。
  - ・ペットは家族だから。
  - ・家族の一員であるから。
  - ・ペットの安全。残してペットの特性の回避。
  - ・置いていくことにはデメリットが多い。犬の野犬化や繁殖防止。置いてきたことによる心的ストレス防止にもなる。
- ペットも人間も同じ命！
- ・3人三様（家族）でした。（笑）

## 【2 来てもよいと思う】

- ・よその事情も受け入れられる気持ちを持っていたい。
- ・家族の一員であるし、置いていくのは悲しいしつらい。災害の程度にもよりますが…。
- ・避難所に行かざるをえない場合は、必要である。
- ・自宅で置いておくことが危険な時は、避難所に置いてほしいから。
- ・自分がペット飼いなので、出来れば受け入れてほしいと思うため。
- ・ペットも家族で、置き去りにすることはできないから。
- ・お互いにおちつく。置き去りなどは、結局は迷わくにつながるの。
- ・ペットも命なので。ただし、アレルギーをもっている人、いやな人に対しての配慮はしなくてはいけないと思う。
- ・ペットが心配だから。
- ・長期化した際の町内治安。
- ・家族だもの。
- ・家族なので一緒に生きのびられるようにするのは重要。
- ・ペットは家族の一部。
- ・犬が好きだから。
- ・マニュアル通りにできるのであれば、同行避難も可能かなと思えたので。
- ・心配だから。
- ・避難所のルールに沿えば、問題ないという認識。
- ・ペットの保護（ノラ化の防止や環境衛生上の理由）と飼い主の心のケア（飼っていないくてもペット好きの人にも…）
- ・ペットも家族の一員であり、避難地へ放置した場合、ペットによる幼児などへのトラブルを防止するため。
- ・同じ命なので。
- ・置いて来たら近所迷わく。
- ・嫌いな人には悪いけど、共存しなければダメな事を知ってもらいたいのと置いていく訳にはいかないから。
- ・家族の一員である事。
- ・管理出来ない。
- ・教えていただいた様に住み分けをして、それぞれの立場を理解すれば可能。
- ・人間＝ペット
- ・室内飼いなので連れて行きたいが、ペット連れとそうでない人と分けないと居づらい。
- ・ペットはかぞく。
- ・自宅につないでおくのは不安です。

## 【3 わからない】

- ・色々な考えの人がいるから。
- ・わからないので。

- ・広さがあれば、判断基準がかわってくるかと思う。
- ・近所には多くの人がいる。

#### 【4 少し嫌だ】

- ・音・臭いにびん感な人は多く、トラブルの原因になるのでは？という思いがまだ強い。
- ・状況によります。

#### 【5 連れてきてほしくない】

- ・避難者数にもよるが、ペットを嫌いな人もいるしフン尿など衛生面に影響する。
- ・そこまでの対応が出来ていない。
- ・やかましい。
- ・ペットが保持するウイルス感染

**Q10 避難所で、ペットは基本「屋外」ですが、補助犬など条件を満たしていれば「屋内」に入れることができますが、どう思われますか？**

1 条件を満たしていれば良いと思う	89名	69.5%
2 わからない	10名	7.8%
3 条件を満たしていても入れない方が良い	4名	3.1%
未回答	25名	19.5%

**Q11 上記の○の箇所についてお尋ねします。あなたがペットを避難所の「屋内」に入れても良いと思う条件はありますか？**

#### 【1 条件を満たしていれば良いと思う】

- ・しつけが出来てれば良いと思う。
- ・好き嫌い別に分けるのであれば。
- ・嫌いな人にはいりよできたらすればいいと思う。
- ・人が通らない場所。動物も個性がありまちまち。
- ・ペット連れ専用のスペースを作る。町内会ゴトの避難所の事前確定（人とペットの確認）。
- ・人から離れた場所で、吠えたりしなければ良いと思います。
- ・しつけがしっかりとされているなら。
- ・吠えないことが絶対！
- ・他人に迷惑がかからないなら。
- ・アレルギーのある人とは別の部屋にする。しつけがされている。ケージ・キャリーバックに入れる。
- ・無駄に吠えない。声やニオイなどで不快にさせる可能性が低い。ワクチン接種をきちんとしている。
- ・かまない。
- ・予防接種している。飼いぬしがマナーを守れる人。
- ・普段、家の中でかわれているなら、外はすごいストレスだと思う。（犬も家族）
- ・アレルギーなどに配慮して。
- ・きちんとマナーを守れば良い。
- ・しつけ（吠えない・かまない）ができています。
- ・ほえない。つながれている。居場所が人と隔離されている。別のたて物にいる。ペットが清潔にたもたれている。し



尿の処理がちゃんとできている。においがしない。

- ・人が通らない場所で、飼い主がお世話できるなら。
- ・しつけがなされている。
- ・吠えない。人が通らない。
- ・かみつかない。1匹またはペット含め1 family ごとに囲われている。
- ・接触が管理できるのであれば。
- ・今日の話聞くまでは自分のそばにと思いましたが、動線は気にしないとイケない。
- ・しつけ
- ・環境を整えて。
- ・人間と一緒にルールを守れば。
- ・人と動物の安全が確保できるよう配慮があれば良いと思う。
- ・屋外は寒い。雨でびしょぬれでかわいそう。
- ・手入れがされているなら。吠えないなら。
- ・手入れがされているなら。吠えない。予防注射・避妊されている事。
- ・人に迷惑がかからず、なおかつオーナー・犬共に安心できる場合。
- ・しつけが出来ている事。
- ・人が通らない場所。
- ・人が通らない場所。
- ・私は犬がこわい派なので、ケージに入れてあるとかリードでつながれていて一定の長さ以上には行かないことは大切だと思います。
- ・手入れがされているなら。
- ・吠えない。人が通らない。しつけられてる。医りょうをきちんとしている。
- ・高齢ペット
- ・ほえない・かまないなら。
- ・しつけがされていれば。とびつかない等。
- ・手入れ・しつけがされていれば。
- ・ペットを良く思わない人と居住地域や生活区域を分けられることが必要。また、ペット区域の管理をペット飼い主さんかそのグループが行ってもらえることも必須の条件です。
- ・補助犬以外のペットを室内に入れるのは問題があるので難しい。
- ・吠えない。かまない。
- ・人が通らない場所なら。動線に気をつけて。
- ・しつけが出来ていれば良いと思う。
- ・しつけ・クレートなど、できている。
- ・補助のため。
- ・ペットが居ない家族に迷惑がかからない形にして、別場所にする等。吠えないこととトイレのしつけがきちんとできていること。
- ・人の動線からはずれた場所。
- ・犬にとってストレスでない。他の避難者の理解。
- ・屋内は分離してない場所だとしたら、屋内は良いとは思えません。
- ・盲導犬・介助犬等は入れるべき！
- ・ずっと吠え続けていたり、かみつきそうな犬はダメ。それ以外はいいのでは！
- ・吠えない。人をこわがらない。

- ・人が通らないなら。
- ・人の迷惑にならない場所であれば。
- ・分かれていること。
- ・めいわくにならなければ OK。
- ・補助犬の条件付きなら良い。

### 【2 わからない】

- ・ OK
- ・人がいる場所とはなれてペットをおけるなら。
- ・人目の付きづらい所か専用の場を用意する。
- ・人がめいわくしない。
- ・ペットはいない。
- ・通常、家の中で飼っているから。

### 【3 条件をみたしていても入れない方が良い】

- ・人と隔離される場所があるなら。
- ・不特定多数の人が接触することのないことを条件とする。

### 【未回答】

・喪失者の行為に対して、必要ではない誘導として運営所の丁さいを優先する、エシカルの低い事業者の残念な応答から別の場所を持つようになりました。

## Q12 避難所以外のペットの避難先を決めていますか？

1 はい	21名	16.4%
2 いいえ	72名	56.3%
未回答	36名	28.1%

※一部複数回答有り。

### 上記で「1 はい」の方について、それはどこでしょうか？

- ・実家
- ・新せきのうち。友だちのうち。
- ・友人宅
- ・娘の家（息子も可かも？）
- ・普段利用しているペットホテル
- ・知人宅
- ・親類宅
- ・息子宅
- ・娘のマンション
- ・車
- ・時と場合（風・水・地震）などにより個別対応。

**Q13 またペット防災講演会がありましたら参加しますか？**

1 はい	83名	64.8%
2 いいえ	3名	2.3%
3 わからない	13名	10.2%
未回答	29名	22.7%

**Q14 避難所以外のペットの避難先を決めていますか？**

1 はい	32名	25%
2 いいえ	68名	53.1%
未回答	28名	21.9%

**Q15 ご参加者さまのことをお尋ねします。**

**性別**

男性	45名	35.2%
女性	60名	46.9%
未回答	23名	18.0%

**年齢**

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	未回答
0名	6名	5名	24名	34名	24名	12名	23名
0.0%	4.7%	3.9%	18.6%	26.6%	18.8%	9.4%	18.0%

**お住まい**

1 さいたま市内	87名	68.0%
2 埼玉県内	14名	10.9%
3 埼玉県隣県	3名	2.3%
4 その他	1名	0.8%
未回答	23名	18.0%

**上記で「4 その他」の方について、それはどこでしょうか？**

・大阪
-----

**飼っているペットの種類や数**

・ワックス、チワワ<2匹>	・セキセイインコ1羽	・犬 ポメラニアン 1頭			
・犬2匹	・犬1頭	・猫1匹	・ダックスフンド1匹	・犬1頭 雑種	・猫2匹
・ネコ7匹	・ポメラニアン1頭	・犬 トイプードル1頭	・犬1頭 (小型犬)	・猫3匹	

- ・犬1匹、猫2匹
- ・シェパード2頭
- ・小鳥2羽
- ・犬、ネコ各1頭
- ・ネコ 雑種
- ・金魚、リス
- ・猫4匹 (すべて保護猫)
- ・犬
- ・犬1頭 チワワ×トイプーの MIX 犬
- ・柴犬1頭
- ・柴犬1頭・鳥4羽
- ・ねこ ミックス1匹、保護ねこ
- ・犬1頭 (小型犬)
- ・猫3匹
- ・うさぎ1匹、猫1匹
- ・猫2匹
- ・トイプードル3頭
- ・ネコ1匹、カメ2匹
- ・柴犬
- ・犬2匹
- ・ミニチュアシナウザー1匹
- ・チワワ1匹
- ・猫2匹
- ・シーズー犬
- ・ミックス小型 チワプー
- ・犬 (大型) 1匹
- ・いまは0匹